

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】平成24年3月1日(2012.3.1)

【公表番号】特表2010-521200(P2010-521200A)
 【公表日】平成22年6月24日(2010.6.24)
 【年通号数】公開・登録公報2010-025
 【出願番号】特願2009-553026(P2009-553026)
 【国際特許分類】

A 4 7 C 27/15 (2006.01)
 B 6 8 G 7/05 (2006.01)
 B 6 8 G 7/12 (2006.01)
 A 4 7 G 27/02 (2006.01)

【F I】

A 4 7 C 27/15 A
 B 6 8 G 7/05 C
 B 6 8 G 7/12
 A 4 7 G 27/02 1 0 1 C

【手続補正書】

【提出日】平成24年1月12日(2012.1.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

固定部(11)の自由側(19)において固定側(7)と固定することができる少なくとも1つの粘着閉鎖部(9)からなり、固定部(11)のもう一方の活性側には少なくとも部分的に活性可能な活性物質(15)が設けられ、活性物質(15)が活性化されると、第三部分(1、3、8)の固定側(5、6)と連結構造を形成する固定システム。

【請求項2】

第三部分は有用な部分であり、特に、カバー(1、3、5)であり、好ましくは、床または壁のカバーであり、有用な部分は固定側(5)の向かい側に有用な表面(1、3)を有していることを特徴とする請求項1記載の固定システム。

【請求項3】

固定部(11)は、特にプラスチックフィルム(17)から形成され且つ少なくとも一方の側に活性物質(15)が特に被覆によって設けられている、平らな物質であることを特徴とする請求項1又は2に記載の固定システム。

【請求項4】

活性物質(15)は熱によって活性化されることを特徴とする請求項1ないし3のいずれか1項に記載の固定システム。

【請求項5】

第三部分はキャリヤ部であり、特に、車両または航空機の座席のクッション発泡状部(8)であることを特徴とする請求項1記載の固定システム。

【請求項6】

カバーは、有用な表面を形成するカーペット側(1)および固定側(5)を形成するカーペットの背面を備えた少なくとも1つのカーペット(1、3、5)またはカーペットタイルであることを特徴とする請求項2ないし4のいずれか1項に記載の固定システム。

【請求項 7】

150 未満の温度、好ましくは140 未満の温度に加熱することによって活性化することができる活性物質(15)が存在することを特徴とする請求項4記載の固定システム。

【請求項 8】

活性物質(15)は2つの熱可塑性物質の混合物からなり、その混合物は125 以下の軟化点を有することを特徴とする請求項7記載の固定システム。

【請求項 9】

熱可塑性物質は、コポリアミド、ポリエチルビニルアセテート、ポリビニルアセテート、ポリオレフィン、ポリウレタン、またはコポリエステルからなるグループから選択されることを特徴とする請求項8記載の固定システム。

【請求項 10】

活性物質は、合成ゴムをベースとするホットメルト粘着剤であることを特徴とする請求項7記載の固定システム。

【請求項 11】

平らな物質(17)上の活性物質(15)は、80ないし400 g/m²の付着量、好ましくは、約200 g/m²の付着量で付着されることを特徴とする請求項3ないし10のいずれか1項に記載の固定システム。

【請求項 12】

活性物質(15)が被覆される平らな物質(17)は、活性物質(15)を活性化させる温度範囲において熱的に安定であることを特徴とする請求項11記載の固定システム。

【請求項 13】

活性物質(15)が設けられる固定部(11)には、活性物質(15)を保護し且つ活性物質(15)を露出させるために取り外すことができるフィルム(13)が被覆されていることを特徴とする請求項3ないし12のいずれか1項に記載の固定システム。

【請求項 14】

請求項2ないし13のいずれか1項に記載の固定システムを使用してカバーを取り付ける方法であって、

粘着要素がその頂部に設けられるように、ベース、特に、床に少なくとも1つの粘着閉鎖部(23)を係止する工程と、

カバー(1、3、5)の固定側(5)に露出した活性物質(15)を有する側を備えた固定部(11)を押圧し、活性化した活性物質(15)によってカバー(1、3、5)の固定側(5)に固定部(11)を連結するために加熱する工程と、

粘着閉鎖要素(21)が露出されるように固定部(11)の自由側(19)に粘着閉鎖部(9)を固定する工程と、

ベース、特に、床にカバー(1、3、5)を固定するために粘着閉鎖部(23、9)の2種類の粘着要素を連結する工程と

を有するカバーの取り付け方法。

【請求項 15】

活性物質(15)の活性化と、カバー(1、3、5)の固定側(5)への固定部(11)の押圧とは、特に、固定部(11)がカバー(1、3、5)の固定側(5)へ押圧されるように、移動可能な加熱した押圧部によって行われることを特徴とする請求項14記載のカバーの取り付け方法。

【請求項 16】

請求項2ないし13のいずれか1項に記載の固定システムのシステム構成部品を有するキットであって、

少なくとも、

使用のために開放することができる閉鎖した袋(33)と、

一方の側に活性物質(15)が付着されて脱着可能な保護フィルム(13)が貼着された固定部(11)が巻き付けられる、袋(33)内に位置する第一スプール(41)と、

第一の種類の粘着閉鎖部（ 9 ）が巻き付けられる、袋（ 3 3 ）内に位置する第二スプール（ 3 9 ）と、
第二の種類の粘着閉鎖部（ 2 3 ）が巻き付けられる、袋（ 3 3 ）内に位置する第三スプール（ 3 7 ）と
を有するキット。